

## 建築一般構造( Introduction to building Construction)

担当教員名	佐伯 亮太	
学科、科目詳細	建築学科 1年 前期 専門科目 必修科目 2単位 学修単位 講義・演習	
学習・教育目標	(D)(F)	
科目的概要	建築物がどのようにして建っているかを学習するとともに、建築の基礎的な専門用語を理解する。また関連する諸分野の事項への関心を高めていく。演習を通じて、実践的な知識や技術の理解を深める。	
テキスト(参考文献)	内田祥哉、他:「建築構法第五版」市ヶ谷出版 日本建築学会編著:「構造用教材」丸善	
履修上の注意	建築に関する基礎的な専門用語を確実に理解出来るようにする。建築や都市に関する日常的に得られる情報に关心を持ち、自分の考えをきちんとまとめられる力を身につけること。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 試験(40%)、レポート(50%)、グループ演習の成果物(10%)により評価する。 以上を総合的に評価し60点以上を合格とする。	1/3以上の欠課
連絡先	saeki.r@oneroof.co.jp	

## 授業の計画・内容

第1週 建築を学ぶための心がまえについて。なぜ構造を学ぶのか。

第2週 建築構造の種類(木造・RC造・鉄骨造)基礎。

第3週 建築構造(木造・RC造・鉄骨造など)の特性について知る。

第4週 木造の基礎。木材の特性・構法の基礎・部材の名称などについて。

第5週 鉄筋コンクリート(RC)造の基礎。RC造の構造原理・特性などについて。

第6週 鉄骨造の基礎。鉄骨造の特性、部材名称などについて。

第7週 前半のまとめとグループ演習。

第8週 中間試験

第9週 構造に関する映像資料から学ぶ。構造家の存在を知る。

第10週 構造を表現する。各構造の特性と建築図面表現の基礎。

第11週 木造の表現(1)。木造の建築例。平面図。

第12週 木造の表現(2)。断面図。

第13週 RC造の表現。RC造の建築例。平面図・断面図。

第14週 鉄骨造の表現。鉄骨造の建築例。平面図・断面図。

第15週 前期のまとめとグループ演習。

期末試験